

【開催報告】

2026年6月17日 於：国際教養大学



アジアにおける日本の存在感や国際社会における立ち位置がよくわかりました。外務省の仕事に関しても興味があったのでとてもいい機会でした。



社会課題・エネルギー・食料自給率など複数の視点から日本にとって外交がいかに重要かわかりました。日本の世界の中での立ち位置や、中東とアメリカの架け橋になっているという例のように、日本独特の外交的役割について詳しく知りたいと思いました。

文化交流が国際関係を良好にすることにつながるという点に関心を持ちました。

大学入学当時から外交官という職業を目指しており、今回の講演会で自分の夢が少し近くに感じられて感銘しました。日本が着手している世界課題は多くあり、1人の外交官が手を出せることは少ないことと思いますが、現地の地域課題に関してできることはあるのかなと思います。国と国はもちろん、人と地域の関わりも大切だと学びました。

